

# Microsoft Windows システム復元後の AnyConnect セキュア モビリティ クライアント アップグレードの問題のトラブルシューティング

## 目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、Microsoft Windows システムの復元後に Cisco AnyConnect Secure Mobility Client が適切にアップグレードされないと発生する問題について説明します。この問題の解決方法も説明します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- Cisco AnyConnect Secure Mobility Client のアップグレードおよび導入手順の基礎知識
- Microsoft Windows の基礎知識

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco AnyConnect Secure Mobility Client バージョン 3.x および 4.x
- Microsoft Windows<sup>®</sup> バージョン 7

- Cisco Adaptive Security Appliance ( ASA ) バージョン 8.2 以降

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 ( デフォルト ) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

## 問題

次の条件が当てはまる場合、AnyConnect Client のアップグレードは失敗します。

- Cisco ASA に AnyConnect Client バージョン X が設定されている。
- Microsoft Windows マシンに、最近バージョン X 以降がインストールされた。
- システム管理者が、Microsoft Windows 上のマシンを AnyConnect Client バージョン Y がインストールされていた時点の状態に復元したが、バージョン Y がバージョン X より古い。

この状況では、システム復元後、次回ユーザがマシンから接続するとき、AnyConnect Client が自身をアップグレードするという動作が予想されます。なぜなら、実行されている AnyConnect Client は ASA で設定されているバージョンより古いからです。ところがその予想される動作は行われません。

## 解決策

ヘッドエンドへの VPN 接続が開始されると、AnyConnect Client は、マシンに現在インストールされているバージョンと ASA に設定されているバージョンを比較します。この比較を完了するために、AnyConnect Client は *VPNManifestClient.xml* ファイルや *VPNManifest.dat* ファイルに保存されている情報を使用します。マニフェスト ファイルに設定されているバージョンがヘッドエンドに保存されているバージョンより古い場合、ダウンロードをバイパスするためのクライアント プロファイルが設定されていなければ、AnyConnect Client は自動的にアップグレード プロセスを開始して自身をアップグレードします。

**ヒント :** Microsoft Windows マシンでは、これら 2 つのファイルが次の場所に保存されています。 **C : \ProgramData\Cisco\Cisco AnyConnect Secure Mobility Client.**

上記のシナリオでは、システムの復元が完了する前は、マニフェスト ファイルには AnyConnect Client が実行するバージョンがバージョン X 以降に指定されていました。ただし、システムの復元が完了して、AnyConnect Client がダウングレードされているとしても、マニフェスト ファイルは修正されません。その理由は、Microsoft Windows はこれらのファイルを **個人的なドキュメント** と見なし、古いバージョンに戻さないためです。それで、これらのファイルが報告するバージョンは、システムの復元前に動作していたバージョンです。

この問題を解決するには、次の接続試行の際にソフトウェア アップグレードをトリガーするファイル ( *VPNManifestClient.xml* と *VPNManifest.dat* ) の両方を削除する必要があります。

## 関連情報

- [Using Last Known Good Configuration](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)